

令和2年度

## 租税教室実践発表会資料



石巻市立前谷地小学校

教諭 梶原 美佳子

## 1 はじめに

社会科の学習で既に税の仕組みについて学んでおり、社会生活を営む上ではなくてはならないものという認識はある。ただ、自分たちの身近なもの全てが税と関係していることは、実感がない様子である。今回の学習を通して、生活に欠かすことのできない税についての知識を深め、社会を構成する一員としてこれからの国の経済を支えていく存在であることに気付かせていきたい。

## 2 児童の実態(第6学年児童 男子7名 女子10名 計17名)

社会科の学習の「国の政治のしくみと選挙」で、1学期に税の仕組みについては学んでいる。今回は、その学習を踏まえて、租税教室の実施にあたりアンケートを行った。

### 令和2年10月実施

1 「税金」は必要だと思いますか。それはなぜか、理由も書いてください。

必要だと思う・・・16名

- ・日本の経済が回らないから。
- ・税金で学校などの建物を建てているから。
- ・教科書などが配られないから。
- ・病院とかのお金が高くなる。
- ・救急車などが呼べないから。
- ・学校に行けなくなると思う。

必要ないと思う・・・1名

- ・物の値段が高くなるから。

2 税金について疑問に思うことや分からないこと、聞いてみたいことを書いてください。

- ・税金は、何が一番使われているのか。
- ・なぜ、税金が作られたのか。
- ・税金がなくなったらどうなるのか。
- ・店などで集めた消費税はどうやって国に届くのか。

以上の結果から、1学期に行った税の学習により、税金を納めることの必要性を感じている児童が多いことが分かった。しかし、実際の活用については十分に理解していない。自分たちの生活との関連を理解し、社会の一員としての意識を高めていけるようにしていきたい。

## 3 指導に当たって

児童の実態を踏まえ、次の2点に留意し学習を進めていく。



- ①「消費税」など、自らも納税者の一員であるということを自覚させ、税金の活用のされ方について興味を持って学べるようにする。
- ②税金についての正しい知識が得られるように、具体的な例を明示し、実感できるようにする。


#### 4 実践内容

【租税教室】「私たちの生活と税金」

実施日 令和2年 10月8日(木)

実践の様子

	主な学習活動	学習の様子, 児童の反応
導入	<p>1 本時の学習課題を知る。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">税金について知ろう</p> <p>2 ゲストティーチャーの紹介。</p>	
展開	<p>3 石巻税務署の方の話聞き, 税金について考える。</p> <p>4 税金について知る。</p> <p>○税金がどんなものに使われているかを考えさせる。 「オリンピックの報奨金に税金はかかるでしょうか。」 →「税金はかからない」</p> <p>○税金の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本には約50種類もの税金がある。</li> </ul> <p>○税金の使われ方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的にどんなものに税金が使われているか。</li> <li>・税金で作られた場所や建物などにはどんなものがあるか。</li> <li>・自分たちの生活の中で税金が使われているものは何か。</li> </ul> <p>5 DVDを視聴し, 税の必要性を考える。 「マリンとヤマト不思議な日曜日」を視聴し, 税金がなくなってしまった社会の様子はどのようなものか考える。</p> <p>○石巻市の税金の使い道について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策や復興に多くの税金が使われている。</li> </ul> <p>○国民の三大義務について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・納税の義務がある。</li> </ul> <p>○税金の使い道はどのようにして決めているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙で選ばれた国会議員が話し合って決めている。</li> </ul>	<p>・全員が「税金がかかる」と予想した。</p>  <p>・税金の種類がたくさんあることを知る。</p> <p>・学校や教科書などが税金で賄われている。</p> <p>・税金がない生活は困ることがたくさんあることを実感する。</p>  <p>・ごまかしや, 未納は罪になることを知る。</p>

	<p>6 現在の日本の社会で課題となっていることについて考える。</p> <p>○令和2年度のコロナ対策費について知る。</p> <p>「国が行う令和2年度の新型コロナウイルス対策に税金は使われている？」</p> <p>→「税金は使われていない」</p> <p>・今年度の税の使い道は決まっていたので、新型コロナウイルス対策にかかる57兆円は借金するしかない。</p> <p>7 1億円のレプリカでお金の大切さを知る。</p> <p>・税金などに使われるお金のレプリカに触れることで、お金を有効に使うことへの意識を高める。</p>	<p>・みんなの願いを生かすためには、選挙に参加することが大切である。</p> <p>・全員が「使われている」に手を挙げた。</p> <p>・日本の経済は大変な状況にある。</p> <p>・税金がないとこれからの対策も難しい。</p> 
<p>まとめ</p>	<p>8 学習のまとめをする。</p> <p>○税金の必要性を実感し、納税者の一員としての自覚を持つ。</p>	<p>・税金は自分たちの生活に必要なものだを知る。</p>

## 5 成果と課題

### 【成果】

- 税務署の方に来ていただき、多くの具体的例をもとに話をしていただいたので、税に対するの関心を深めることができた。
- DVDの視聴や1億円のレプリカなどの活用により、児童が大変興味を持って学習に取り組めた。
- 最近の社会全体で話題となっている新型コロナウイルス対策やオリンピックに関することにも触れて話を進めていただいたので、児童の興味を引きつけ、学ぶ意欲につながった。

### 【課題】

- 事前のアンケートから、税金について質問したいことなどが上がってきたので、今後その疑問にも答えていただけるように連絡を取り、指導を進めていく必要がある。